

第1部

第18回 思春期の心の講演会、相談会

平成28年6月11日(土) 13時～15時15分

会場:札幌太田病院(2階講堂)

札幌市西区山の手5条5丁目

12:30 開場

13:00 第18回北海道いじめ・暴力・ひきこもり治療研究会 開会挨拶

》太田 健介(医療法人耕仁会理事長、札幌太田病院院長)

13:05 基調講演「精神療法と人間的成長—森田療法・内観療法・ロゴセラピー」(50分)

》杉岡 良彦(札幌太田病院 臨床研究担当部長)

13:55 回復者による体験発表 》座長:大川 直樹(札幌太田病院、ストレスケア病棟病棟長)

① 「わんちゃん療法から得たもの」 》A.B氏(20代女性、学生)

② 「家族の大切さを知った内観療法」 》C.D氏(20代男性、学生)

14:15 家族による体験発表 》座長:小林 愛子(札幌太田病院 地域移行支援室室長)

① 「不登校の親としての1年間、旅立ちまで」 》E.F氏

② 「不登校の本人の苦しみと周りの支援」 》G.H氏

14:35 職員による研究発表 》座長:斉藤 一郎(札幌太田病院 診療部長)

① 「不登校生の社会復帰支援の一例」(10分)

》板谷 光(思春期デイケア 精神保健福祉士)

② 「思春期におけるレジリエンスの会の有効性～いじめから回復した不登校の一症例～」(10分)

》八重樫 真生(リワーク地域連携棟 看護師)

③ 「不登校生徒への関わりを通して学んだこと～自尊心を高めることの重要性～」(10分)

》濱野 宏亮(ストレスケア病棟 看護師)

④ 「転換性障害者への個人音楽療法の有効性～心理検査のアセスメントを通して～」(10分)

》神田 真理奈(音楽療法課 音楽療法士)

15:15 休憩(10分) ※会場には看護師、精神保健福祉士などの専門家による、無料の相談コーナーがあります

第2部 第31回 北海道内観療法懇話会 15時25分～16時10分

第11回 日本臨床内観療法研究会

15:25 回復者による体験発表 》座長:石内 映子(アルコール依存専門デイケア課長)

① 「内観療法を受けて学んだこと、生きていること」 》I.J氏(40代男性、札幌発寒断酒会会員)

② 「アルコールからの脱出と内観療法」 》K.L氏(40代女性、札幌太田病院すいれんの会会員)

15:45 職員による研究発表 》座長:太田 健介(医療法人耕仁会理事長、札幌太田病院院長)

① 「病棟内内観療法がコミュニケーショントレーニングとして奏功した不登校中学生の一例」(10分)

》松廣 千聖(内観療法課 心理士)

② 「アルコール依存症者への内観療法～本人の心情の変化と退院・就労支援について～」(10分)

》蒲原 龍(地域福祉課 精神保健福祉士)

16:05 閉会挨拶 》斉藤 一郎(札幌太田病院 診療部長)

※紙・インクの使用を最低限に抑え、環境に配慮しています。尚、上記は予定であり、変更することがございますので、ご了承下さい。